

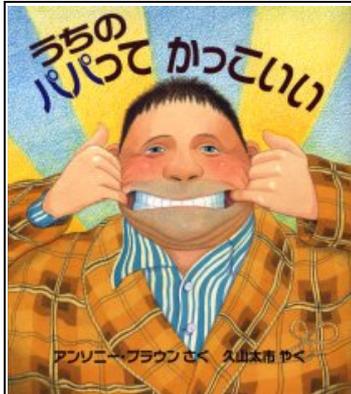
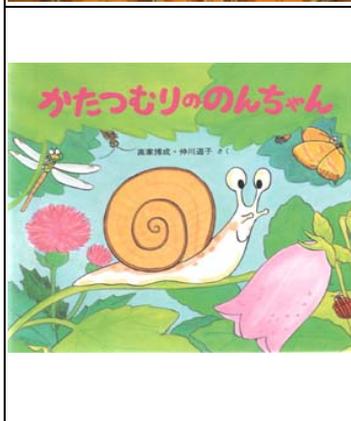


おすすめ児童書6月



啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・八部・表野
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>うちのパパってかっこいい 作 アンソニー・ブラウン 訳 久山太市 ¥1,430</p> <p>ぼくのパパのかっこいいところってたくさんある。かわいいものなんてないし、ゴリラより強いし、ふくろうみたいにかしこいんだ。そして、ぼくはパパがだいすき。だってパパもぼくのがだいすきなんだ。お互いにこと一つもだいすきなことが伝わってくる絵本です。</p> <p>ISBN 978-4-566-00690-4 評論社 : 2000年 発売</p>
	<p>かたつむりののんちゃん 作 高家博成 作 仲川道子 ¥990</p> <p>お昼寝をしていたかたつむりののんちゃん。雨が降ってきて、目を覚めました。のんちゃんは雨が降ると元気になります。そして、にゅーとゆっくり動き出します。仲間のところに行こうとしたら、やすでちゃんがみずたまりでおぼれてる。大変！助けなくっちゃ。最後に、かたつむりの生態について説明があり、より理解が深まります。</p> <p>ISBN 978-4-494-00329-7 童心社 : 1999年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>ぼくのがっこう 作・絵 鈴木のりたけ ¥1,430</p> <p>みんなはどんながっこうに通っていますか。入口が滝—！？下駄箱が鳥の巣—！？机がぶらんこになっていたり、先生と子どもが入れ替わっちゃったり。こんながっこうがあったらいいな、って思っちゃうことがたくさん出てきます。絵本の中にはいろいろなキャラクターを見つける楽しみもあります。</p> <p>ISBN 978-4-569-78997-2 PHP研究所 : 2021年 発売</p>
	<p>ひとがつくったどうぶつの道 文 キム・ファン 絵 堀川理万子 ¥1,650</p> <p>山の中に道路ができました。そこに住む動物が道路を渡って、車にひかれてしまうことがあります。車は動物にとって「かいぶつ」なんです。そこで、どうぶつ専用の道を作ることになりました。どうぶつたちは専用の道を使って、えさを取ったり、仲間に会えるようになりました。絵本の終わりに、動物の交通事故についての現状を、写真を交えながら説明しています。ひとと野生動物の共生について考えるきっかけになる絵本です。</p> <p>ISBN 978-4-593-10020-0 ほるぷ出版 : 2021年 発売</p>